

人材の確保・活用、備品の整備・管理などを通して教育環境の向上を図るとともに、子どもたちのすこやかな成長と安全の確保に努める。

市単講師による授業時間数 (教材研究等の時間数を含む)		教職員の適正配置を実施し、個に応じた指導を行っています。また、障害児学級に対して介助員を配置しています。 管理備品の適正な配備や教材の整備、充実、学校図書の本の整備、充実を図っています。なお、学校事務の共同実施の試行を行っています。 健康診断を実施し、健康確保に努めています。また安全、安心な給食を提供するとともに、食育教育を推進しています。	30人学級基礎学力向上事業	基礎学力充実を目的とした新たな事業として、小学校については国語・算数の授業、中学校については英語・数学の授業について、現在の40人の学級編制基準を30人以下とし、少人数指導を行います。	学校給食業務の効率化	学校教育課
平成14年度値	22,309時間		大規模校支援事業	大規模校における業務量の増大を緩和するため教育活動支援補助員の配置や、授業の重なり等による備品の不足を解消し充実を図る事業を行います。		
平成15年度見込み値	39,079時間		学校特色化事業	備品等の整備を通して学校独自の特色化を図り、魅力ある学校づくりを推進します。		
平成18年度目標値	88,000時間					